

要保存

オイルキャッチタンク取扱説明書(三菱車)

1. オイルの抜き取り方法



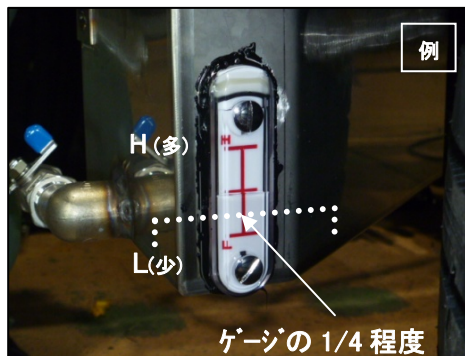
・用意するもの
廃油受け(3ℓ以上)、ウエス

- (1) エンジンを止めます。
- (2) ドレンコックの位置を確認します。
- (3) ドレン口の下に廃油受けを置きます。
- (4) ドレンコックを回し、オイルを抜き取ります。
- (5) オイルがほとんど滴下しないようになったら、確実にドレンコックを閉めます。
- (6) 抜き取り終了後、ドレン口に付着したオイルを拭き取ります。



2. 注意事項

(1) オイルの抜き取りについて



車両の状態、路面(悪路、勾配)、蓄積量によって、不純物が排気口から排出される場合がありますので、定期的にオイルを抜いて下さい。(目安としてゲージの1/4程度での抜き取りをお勧めいたします。蓄積量が多いほど、オイルがエアに混じって排出しやすくなってしまいます。)
使用条件によっては、性能を十分に発揮出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。

(2) 抜き取ったオイルの処理について

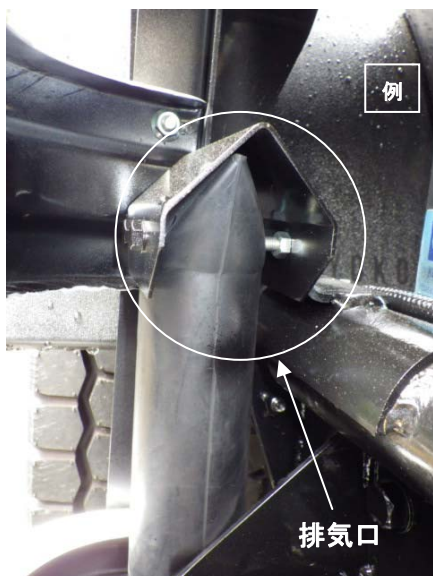
ドレンコックから抜き取ったオイルの処理については、環境に有害な物質を含んでいますので正しい手順で処理することが大切です。

くれぐれも垂れ流しや、廃棄方法を間違えないようにして下さい。

抜き取ったオイルは密閉容器に移し、各自治体の指示に従い適切に廃棄処理して下さい。

(3) 走行前には必ず取付け個所のゆるみ、ガタツキが無い点検して下さい。

(4) 排気口について



排気口は雨などが入りにくい構造となっていますが、洗淨機などを使用して車両を洗車する場合に直接水をかけますと、排気口からタンク内に水が浸入することがありますので、ご注意ください。

3. 保証について

(1) 保証期間

製品の保証は、ご購入後満1年間といたします。

(2) 保証範囲

上記保証期間に当社の責による故障が生じた場合は、その製品の故障部分の修理または交換をいたします。

(3) 保証範囲の対象外

下記に該当する故障および損傷は、保証範囲から除外いたします。

- ・ お客様の取扱いが適正でないために生じたもの
- ・ お客様による修理、分解、改造によるもの
- ・ 天災、災害、事故などによるもの
- ・ 外部要因に起因するもの

製品の仕様は予告なく変更する場合があります。ご了承下さい。

〒224-0045 横浜市都筑区東方町427番地

TEL 045(471)9891

横浜車輛工業株式会社